

選挙管理委員会委員長 角谷 幸宏

■役員選挙立候補受付の結果■

- 公益社団法人愛知県理学療法士会 理事立候補者：13名（定数10名）
- 公益社団法人愛知県理学療法士会 監事立候補者：0名（定数2名）

■役員選挙投票実施のお知らせ■

今年度役員選挙にて公益社団法人愛知県理学療法士会 理事立候補者投票が行われます

**投票期間：2021年3月1日（月）正午～
2021年3月14日（日）正午**

■■■WEB からの役員選挙投票となります。■■■

次ページにIDおよびパスワードの説明がございます。必ずご確認ください。

役員選挙投票方法は、<https://i-vote.jp.net/>または下記のQRコードよりお願い致します。

役員選挙専用WEBページ（i-Vote）QRコード



投票ガイドWEBページ（i-Vote ユーザ操作ガイド ～投票編～）QRコード



※役員選挙専用WEBページ（i-Vote）へのログイン方法は、次項をご確認ください。

※メール登録されてる会員様は、役員選挙専用WEBページ（i-Vote）より配信予定される「root@mail.i-vote.jp.net」メールアドレスの受信設定をお願いいたします。

■■■役員選挙専用 WEB ページのログイン方法と投票操作案内■■■

○初回ログインの組織 ID は「Apt」, ユーザー ID は「Apt」 + 協会会員番号、仮パスワードは「Apt」 + 西暦生年月日となります。初回ログイン時に、パスワードの変更が促されますので、任意設定してください。 次回ログイン時より、任意設定後のパスワード、組織 ID は「Apt」、ID は「Apt」 + 協会会員番号を使用してください。

(例) 理学家子さんの協会会員番号 : 123456 生年月日 : 1990 年 10 月 1 日の場合
(協会会員番号と生年月日の前に Apt をつけます)

初回ログイン時は、組織 ID : Apt
ユーザー ID : Apt123456
パスワード : Apt19901001

パスワード変更後、組織 ID : Apt
ユーザー ID : Apt123456
パスワード : *****

(個人の任意設定パスワードは、6 文字以上 24 文字以下の半角英数字でお願いします。)

- 変更後のパスワードは、今回の選挙期間中使用しますので、忘れないように管理してください。
- 士会ホームページ「公益社団法人愛知県理学療法士会役員選挙」内の「i-Vote ユーザ操作ガイド ~投票編~」または学会ホームページより「i-Vote ユーザ操作ガイド ~投票編~」より、立候補者と趣旨文章の閲覧・投票方法をご確認ください。
- 士会ホームページ「公益社団法人愛知県理学療法士会役員選挙」内の「役員選挙専用 WEB ページのご案内」より、立候補者の趣旨文書の閲覧・投票が行えます。学会ホームページ「役員選挙専用 WEB ページのご案内」からも、同様に立候補者の趣旨文書の閲覧・投票が行えます。
- お問い合わせは、「メール」でお願いいたします。
- 選挙関連情報は、ホームページ等でお知らせしますので、ご注意ください。

■■■今後の選挙スケジュール (理事・監事選挙実施要綱より一部抜粋) ■■■

- 立候補者の氏名や趣旨の告示については、2021 年 2 月 1 日 (月) を目処に専用 WEB ページ上に掲載する。
- 投票期間 : 2021 年 3 月 1 日 (月) 正午~2021 年 3 月 14 日 (日) 正午
- 開票日 : 2021 年 3 月 14 日 (日) 12 時 30 分~
- 選挙結果 : 2021 年 3 月 15 日 (月) ホームページ上で発表

「問い合わせ先」

公益社団法人 愛知県理学療法士会

特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会

選挙管理委員会 委員長 角谷 幸宏

E-mail: akaiwa-rigaku@koseikai-hp.or.jp

医療法人光生会 赤岩病院 リハビリテーション科

T E L : 0532-62-2105

会員各位

令和3年2月1日

公益社団法人愛知県理学療法士会 役員選挙公報

公益社団法人愛知県理学療法士会
選挙管理委員会 委員長 角谷幸宏

公益社団法人愛知県理学療法士会定款に基づいて、役員を受け付けました。理事候補者が定数を超えましたので、公益社団法人愛知県理学療法士会選挙に関する規定により、理事候補者の投票を実施いたしません。監事候補者はいらっしゃいませんでした。

下記に、結果報告と立候補趣旨を掲載いたします。

記

理事候補者

(定数 10 名 候補者 13 名)

立候補順位 氏 名

1	野々垣 聡
2	宮寄 友和
3	嶋津 誠一郎
4	都築 晃
5	大塚 圭
6	熊谷 泰臣
7	三宅 わか子
8	熊澤 輝人
9	星野 茂
10	坂口 勇人
11	鳥山 喜之
12	青木 一樹
13	池野 倫弘

監事 候補者

(定数 2 名 候補者 0 名)



氏名 野々垣 聡

勤務先 青い鳥医療療育センター

立候補の趣旨

これまでの 18 年間、現職場で小児の理学療法に携わってきました。その間、日本リハビリテーション医学会や日本理学療法士協会の脳性麻痺ガイドラインの策定に尽力いたしました。また、昨年度は全国都道府県士会学校保健・特別支援教育担当者会議に出席し、他士会の担当者と情報交換できる繋がりを得ることができました。

日本理学療法士協会は、学校教育における理学療法士の活動を推進しています。しかし、県内に目を向けると、これらの連携が進んでいるとは言い難い状況です。これは偏に、小児理学療法を専門とする理事が不在で、小児の施策を進めにくい現状があるかと考えます。

この県士会の穴を埋めるべく、理事に当選した暁には、これまで経験を活かして、学校教育との連携をはじめとした小児施策に力を注ぎたいと考えています。

主な役割

日本理学療法士協会代議員

日本理学療法士協会ガイドライン・用語策定委員会小児システマティックレビュー班班長



氏名 宮寄 友和

勤務先 木村病院

立候補の趣旨

私は今年度、理事として男女共同参画等検討委員会にて新型コロナウイルス感染症拡大における働き方に関する影響調査を実施しました。アンケートの自由記載では、臨床実習の中止による影響や職場で新人教育が行えていない等の問題の記載を頂きました。今後も感染対策を念頭に置いた実習の在り方、研修や学会の開催方法を構築していく必要があると考えています。

また、働き方改革においては、働き方改革関連法案に基づいた労務管理、ハラスメントの防止を推進していく必要性が高まっているため、管理者及び一般職員向けの研修の開催、会員の皆様が相談できる窓口の設置を検討したいと考えております。

今まで県士会運営に携わり尽力されてきた先輩方の功績を引継ぎ、継続・発展させていくことが私たちの年代の役割だと考えています。県士会の発展に向けて真摯に取り組んでいく所存です。何卒よろしくお願い申し上げます。



氏名 嶋津 誠一郎

勤務先 社会医療法人愛生会

立候補の趣旨

今回、役員選挙に立候補しました嶋津誠一郎と申します。現職は介護保険分野に関わる事務職をしています。

その前は回復期リハ病院で臨床及び管理業務に従事していました。士会活動については職能局保険業務推進部と災害対策委員会に携わらせていただいています。

保険業務推進部では、診療報酬、介護報酬改定等の情報整理に関わり、災害対策委員会では、災害リハビリテーションに関する研修会の企画運営や 2016 年に発生した熊本地震の際に現地の対策本部に事務局員として被災地支援に関わらせていただきました。

今後、私が取り組んでいきたいことは、災害時の円滑な受援・支援体制の構築です。

そのために、士会員の皆さんへの情報提供や他職能団体との連携構築に努めていきたいと思えます。

どうぞよろしくお願い致します。



氏名 都築 晃

勤務先 藤田医科大学保健衛生学部

立候補の趣旨

3期6年間、理事の職を預らせて頂き、信任いただいた皆様に心より感謝申し上げます。
これまで主に地域包括ケア推進委員長として愛知県庁委託の介護予防事業の計画・実施、ブロック局長としてブロック主業務変更・管轄地区割り再編・市町村窓口担当者設置、市町村への介護予防アドバイザーの任を頂きました。
次期も「会員と県民の暮らし・未来」にむけ「変革と継続」のバランスを持って、業務に望みたいと考えております。よろしくお願ひ致します。



氏名 大塚 圭

勤務先 藤田医科大学

立候補の趣旨

この度、愛知県理学療法士会の理事に立候補致しました藤田医科大学の大塚圭です。理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則の一部改定に伴い、2019年度から全国で臨床実習指導者講習会が開催されています。私は、日本理学療法士協会の中央講習会の講義担当として全国で開催された中央講習会に関わらせて頂き、愛知県では、運営委員として愛知県の講習会開催に携わらせて頂きました。この活動を通し、あらためて理学療法士の後進の育成の重要性と課題を認識致しました。

後進の育成は、専門家としての責務であり、専門性の発展の根底になるものです。しかしながら、我々の教育の評価や方法論など、まだ様々な課題が残っています。私は、これまでの臨床と教育で培った経験を活かし、愛知県の理学療法教育に関する事業拡大を図り、本会に貢献したいと考え、立候補致しました。

何卒、宜しくお願い致します。



氏名 熊谷 泰臣

勤務先 善常会

リハビリテーション病院

立候補の趣旨

2017 年度より副代表理事を拝命し 2 期が終了します。昨年は日本医学会総会健康未来 EXPO2019 に始まり、会員、学生の皆様のご協力を頂き、9 日間、ブースへの延べ来場者数で 3000 人余りのイベントを実行することができました。今年は、コロナ禍で活動に影響が出ている中、予防事業において、作業療法士会、言語聴覚士会に加え、栄養士会、歯科衛生士会の 5 団体での活動を開始する年となりました。これまで、他団体との協力事業が、円滑に進むように努めてまいりました。当団体の活動がより明確になっていることを体感しております。自立支援にむけての考え方がさらに明確なり、理学療法士だからできることを県民に伝える必要性を感じ、それが、重要な使命であることも確信しました。微力ながら、引き続き尽力いたしたく立候補致しました。理事は会員が選び、会員のために活動する身近な存在であることを実践します。
よろしくお願い致します。



氏名 三宅 わか子

勤務先 星城大学

リハビリテーション学院

立候補の趣旨

公益社団法人 愛知県理学療法士会に移行して以来、私たちは市民の健康、市民の健康、病
気・障害の回復、介護予防、障がい児・者の支援を施設、地域、家庭などさまざまな場面で
展開して参りました。2020年はCovid-19により当たり前と思っていた健康と生活が脅かさ
れ、理学療法士への新たなるニーズも挙がっていることは皆さまお気づきのことでしょう。
県士会には必要とされる理学療法士の供給を支援する義務があります。私は理事の仕事をする
中で、①理学療法士の養成教育②新人理学療法士の臨床教育③専門的な生涯教育④医療人
としてのワークライフバランス⑤新たなる職域の拡大、の5点についてサポートできる県士
会づくりに努力して参りました。

引き続き今後も理事として、会員が安心して施設、地域、家庭、養成教育、研究などで活躍
できるための基盤づくりに、真剣に取り組めます。

このたびの理事へ立候補をよろしく願いいたします。



氏名 熊澤 輝人

勤務先 名古屋市立西部医療センター

立候補の趣旨

愛知県理学療法士会（以下県士会）は、公益社団法人として県から複数の事業を受託実施しており、総会員数も約 6,000 名を数えるまでに大きく成長しました。しかし、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症の影響で多くの事業が開催困難状況に追い込まれ、新しい形式での事業運営の実施が模索され始めています。また、近年は作業療法士会や言語聴覚士会との 3 士会合同事業の開催など、県士会には強いリーダーシップの役割が求められています。さらに、2026 年には愛知県でアジア競技大会が開催予定となっており、理学療法士のスポーツ事業への参加が大きな課題ともなっています。この度、役員（理事）の選出にあたり、これまでの役員としての長年にわたる活動経験を活かして、後進の育成や県士会のさらなる発展に貢献・寄与すべく立候補を決意いたしました。



氏名 星野 茂

勤務先 蒲郡市民病院

立候補の趣旨

現在、愛知県理学療法士会は公益社団法人としての活動が認知され、県民の安心安全な生活を支える団体としての活動がなされている。私も理事として微力ながらこの活動の先導役として事業を推進してきた。各種健康フェアなどの社会活動、地域包括ケア推進に向けた活動、医療・介護への貢献などその活動は多岐に渡っていることは会員諸氏も周知の事実であります。理学療法士の知名度も右肩上がりです。上昇はしているが、まだまだ医療・介護以外の生活を支える地域の一員としての活躍の伸びしろは大きい。例えばスポーツや教育・生活環境の整備など街づくり等への参画はこれからの分野である。また、企業等との連携による経済活動への関与なども今後の課題であろう。

私は引き続き理事として大きくなった理学療法士を社会の牽引役となれるよう理事として会員を先導していく所存です。



氏名 坂口 勇人

勤務先 星城大学

リハビリテーション学院

立候補の趣旨

2020 年度より理学療法士養成課程が改正され、諸般項目において質の高い教育の確立と遂行上の発展的規制等が示されました。特に士会と連携しなければならないものとして臨床実習指導者の育成があります。周知のことですが、2019 年度より「臨床実習指導者講習会運営委員会」が設置され、1,000 人育成を目標に講習会を開催いたしました。しかしながら、COVID-19 感染拡大のために様々な規制を受け十分な講習会運営を阻まれ、今も少しでも多くの指導者の育成を！と運営に携わっていただいております。2021 年度からは養成校主催の講習会となりますが、感染対策として WEB 開催など実施方法が途上であり、講習会の“質の担保”が十分に確保されないままの開催になります。この 2 年間、委員長を務めてまいりましたが力不足故ご迷惑をおかけしました。本書面にてお詫び申し上げますとともに次の 2 年で残した責務を果たしたく立候補します。



氏名 鳥山 喜之

勤務先 木村病院

立候補の趣旨

世界中に新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、収束する気配はほとんど見当たらないなか、集合研修などこれまで行ってきたことを引き続き行うのではなく、意識を変え、これからの研修体制について考えて行かなければならない。WEB による LIVE 配信や現在新人教育などで導入している e-ラーニングの検討など、新しい生活様式と同様にブロック活動の充実と活性など新しい会の運営形態を再考しなければならない。

医療・介護とは、人とのつながり、地域とのつながりと思っている。専門性だけでなく、「人間の生き方や社会に深く関わる仕事」をしている者として誇りを持ち、理学療法士として仕事に対する満足と誇りを持てるよう、組織の仕組みや運営ばかりでなく、他団体との連携を深くはかっていく次第である。



氏名 青木 一樹

勤務先 株式会社 gene

立候補の趣旨

この度、士会理事に立候補いたしました、青木一樹と申します。
私は理学療法士として仕事をしていることを誇りに思っています。
社会の中でも多くの理学療法士がその役割を果たし、なくてはならない存在であると存じております。
しかし、実際には「リハビリ」という言葉がひとり歩きをして、理学療法士という職種を示す名称については、十分に社会的認知度を得ていないものと認識しております。
公益社団法人の理事に立候補した理由は、このような現状を地道ではありますが、「変えていく」ことを職能の立場から貢献していきたいと考えているからでございます。
浅学菲才である故、多くのご指導を必要とするかもしれませんが、未来に向けて役に立てるよう精一杯尽力いたします。何卒よろしくお願い申し上げます。



氏名 池野 倫弘

勤務先 てつく訪問看護
ステーション

立候補の趣旨

事務局総務部長を拝命して 10 年、式典の開催や他部局の事業、行政や他の職能団体との折衝等、多くの業務に関わらせていただきました。地域包括ケアシステム推進委員会が立ち上がった際には委員長を 1 年間拝命し、その後も委員として活動させていただいております。自身では地域での活動を志し、2005 年に法人を設立して訪問看護事業所、通所介護事業所、居宅介護支援事業所、などを運営して参りました。

本会は、諸先輩方が真面目に積み重ねていただいた実績のおかげで、行政等から予算をいただき事業ができる団体へと成長しました。もう会員内だけの研修・行事のみをする会ではなくなりました。私たちの知識・技術等をいかに世の中（県民・他職種等）へ発信・還元していくか、まさに公益社団法人の使命が課せられております。

これからの後輩たち・県民の皆様のためにできることを、6,000 名の会員皆さんと一緒に考える会を目指します。